

Cente Technical Information

発行番号	001-0017	Rev	第1版	発行日	2009/07/22
題名	アクセス速度パラメータ(#define WRITE_CLUSTER)の設定値が1の場合にDATA上書きによるファイル破壊が生じる問題について				
情報分類	技術情報				
適用製品	Cente FileSystem Ver5.00～Cente FileSystem Ver5.63				
関連資料	なし				

【詳細】

fs_cfg.h の #define WRITE_CLUSTER を 1 に設定した場合の fwrite() において、書き込み開始クラスタの先頭から書き込み終了位置までのサイズが1クラスタ以上、2クラスタ未満の場合に、セクタ番号の更新が行われずDATAが上書きされてしまう。その結果、実際に書き込まれたDATAとディレクトリエントリ上のサイズとの不整合が生じてしまう。

【回避方法】

■運用での回避方法

fs_cfg.h の #define WRITE_CLUSTER を 2 (デフォルト値)以上に設定する。

■プログラム修正による回避方法

fs_ansi.c の fsh_fwrite() に修正が必要です。

fs_ansi.c 2630行目

《追加》

```
if(chk_possect(fp->d, fp->sectno))
    fp->sectno += (buf_cnt - 1);
```

fs_ansi.c 2638行目

《削除》

```
if(lp != 0)
{
    FSYSDEBUGLOG(1, ("fwrite-048:"));
    fp->sectno += (buf_cnt - 1);
}
else
{
    FSYSDEBUGLOG(1, ("fwrite-049:"));
}
```